## 就労継続支援A型事業所におけるスコア表(全体)

事業所名	就労支援センターらいふ	
住 所	大阪府八尾市高美町4-8-3ファミリースクエア 1F	
電話番号	072-992-7718	

( I ) 労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満	0	
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		55
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		点
①80点 ②70点 ③55点 ④45 点 ⑤40点 億	30点 (7)20	点 85点

①80点 ②70点	③55点	4)45	点	⑤40点	⑥30点	⑦20点	85点

	5
0	点
	0

①40点 ②25点 ③20点 ④5点

	(Ⅲ) 多様な働き方(※)		
	①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		
	就業規則等で定めている		Quicken and a second
	就業規則等で定めており、前年度の実績がある		dered distribution of the control of
0	②利用者を職員として登用する制度		
	就業規則等で定めている	0	
	就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
	③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		Application of the control of the co
	就業規則等で定めている		
	就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
0	④フレックスタイム制に係る労働条件		
	就業規則等で定めている		
	就業規則等で定めており、前年度の実績がある	0	35
	⑤短時間勤務に係る労働条件		35
	就業規則等で定めている		escaporate
	就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
0	⑥時差出勤制度に係る労働条件		
	就業規則等で定めている		
	就業規則等で定めており、前年度の実績がある	0	
0	⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度	and the state of t	- Principalista
	就業規則等で定めている		
	就業規則等で定めており、前年度の実績がある	0	
0	⑧傷病休暇等の取得に関する事項		parameter and a second
	就業規則等で定めている	0	
	就業規則等で定めており、前年度の実績がある		Name of the last

(※) 任意の5項目を選択すること (注1) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

小計 (注1)

事業所番号	2715501371	
管理者名	杉本 京子	
対象年度	令和3年度	

(Ⅳ) 支援力向上(※)		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が1人以上半数未満であった		and the same of th
参加した職員が半数以上であった		
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回の場合		
2回以上の場合		
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	0	
いずれの取組も行っている		
④販路拡大の商談会等への参加	•	
1回の場合		
2回以上の場合		
⑤職員の人事評価制度	,	1:
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する 制度を設け、全ての職員に周知している	0	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を 受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた 規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計 (注2)	3	

(注2) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

(V) 地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等 での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をイン ターネット等により公表している	0	10 点
1事例	以上ある場	房合:10点

項目	点数										
労働時間	5点	20点	30点	40点	45点	55点	70点	80点	55		
生產活動	5点		20点		25点	Anna and Anna and Anna	40点		5		
多様な働き方	0点		15点		25点		35点		35		
支援力向上	0点		15点	.,	25点		35点		15		
地域連携活動	0点				10点				10		

		合計		4
12	20			
			点	/200点

## 就労継続支援A型事業所におけるスコア表(実績Ⅰ~Ⅳ)

前年度( R2年度)			( I ) 労働日					
用契約を締結していた全ての  用者における延べ労働時間	22, 081	時間	雇用契約を締結していた延 ベ利用者数	4, 842		利用者の1日の平 均労働時間数	5	時
			(Ⅱ) 生産流	舌動				
計期間 ( 4月~ 3月)								
7々年度( R1年度)		_						
産活動収入から経費 除いた額	6, 770, 597	H	利用者に支払った賃金総額	17, 335, 400	H	収支 ▲	10, 564, 803	l
			WO LEK					円
「年度 ( R2年度)		_	TIEST - THE LEGAL					
産活動収入から経費 除いた額	6, 447, 478	l <sub>m</sub>	利用者に支払った賃金総額	21, 417, 083	H	収支 ▲	14, 969, 605	l <sub>E</sub>
		''	(皿)多様な側	· · · · ·				
			(皿)多様な日	朝さり				
年度(R2年度)における実	⋛績(全体表「(Ⅲ)多様な付	動き方」の	各項目において「就業規則等	で定めており、前年度の実	績がある」	と選択した場合に実績を記	已載)	
免許・資格取得、検定の受	検勧奨に関する制度	②利用	者を職員として登用す	る制度	③在5	宅勤務に係る労働条	件及び服務規律	
免許・資格取得、検定の受		_	として登用した人数	● 名	-	宅勤務を行った人数		● 名
関する制度を活用した人数	女 ● 名	⊚うち	1名は雇用継続期間が6月	に達している 🗌				
	000		1名は前年度末日まで雇用		***************************************	した期間:●月●日		
	000	***************************************	した日 ●年 ●月	引 ●日		時間(在宅勤務):●		}
制度の活用内容: 〇〇(			形態: 〇〇〇	<b>吐</b>	職務	内容: OOC	)	
000	<u> </u>		時間: ●時●分~● 内容: ○○○	■ 中 ● 刀				
		1 400 (分)	75 000				***************************************	
フレックスタイム制に係る	る労働条件	⑤短眼	間勤務に係る労働条件	1	<b>⑥時</b>	差出勤制度に係る労	働条件	
フレックスタイム制を活用し	た人数 1名	_	間勤務に従事した人数			差出勤制度を活用した		1名
実施した期間:2月4日~3月			した期間:●月●日~●			した期間:2月4日~		
就業時間(コアタイム) : 11時	00分~14時30分		時間(短時間):●時●ケ	}~●時●分		時間(早出の場合):		
哉務内容:事象所内作業		職務	内容: 〇〇〇			時間(遅出の場合): 1	***************************************	分
					48.4分	内容:事業所内作業		
			And the second s					
有給休暇の時間単位取得ス	又は計画的付与制度	8傷症	<b>休暇等の取得に関する</b>	事項				
時間単位取得を活用した人数	1 名	◎傷症	休暇等を取得した人数	● 名				
計画的付与制度を活用した	-人数 0名							
取得した制度 有給休暇の			した内容: 000					
計画的付与			した期間:●月●日~●					
取得した期間:2月18日~3 取得日数・時間 2日 5時			時間: ●時●分~● 内容: ○○○	<b>》</b> 时 <b>一</b> 刀				
T部 2/18 3H・3/18 2H	IHI	496323	76. 000		(※)当	該制度等を活用した任意の	の1名の実績を記載	
			(mr) + 1m					
				力向上				
年度(R2年度)における実	<b>長績(<u>全体表「(Ⅳ)支援力</u>」</b>	句上」の各	項目の取組ありとした場合に	<u>実績を記載</u> )				
研修計画に基づいた外部研			5、学会等又は学会誌等		③視:	察・実習の実施又は	受け入れ	
研修計画を策定している		************	、学会等又は学会誌等			的事業者の視察・実習の		
.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	回/内部 ●回		している回数	• 🗈		事業所の視察・実習を受り 的事業者名 コ		L
・象職員数 お研修受講者数	● <u>人</u>	実施	、学会等名 OOC B ■ 日	● 目	***************************************		クヨKハート 3 月 29 日	1 人
ラザド文語 OO(	.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		誌等名 〇〇〇		***************************************	日/ 多加有数	- ,, LV H	
肝修講師 000		掲載				日/参加者数	月 日	人
	引●日 ●人		テーマ 000					
CONTROL OF AND A REPORT OF AND A								
販路拡大の商談会等への		,	の人事評価制度			アサポーターの配置		
販路拡大の商談会等への参	参加回数 ● 回		の人事評価制度を整備			アサポーターを配置して	***************************************	
商談会等名 〇〇(			核人事評価制度を周知し F価制度の制定日	ている 🗸 R3年 2月 4日		核ピアサポーターは「隣 受講している	2百句[ /7水 - 1 研修	1
			「個利度の利定ロ 「価制度の対象職員数	- K3年 Z月 4日 6 名	************	支縛している 【期間 ●月●日~●	9月 <b>9</b> 日	
	<b>J</b> ● 目		給・昇格を行った者	1 名		時間		
内容 〇〇〇			、事評価制度の周知方法			内容 〇〇〇		
		***************************************	則を多目的室へ設置/記					
At - + = = = = =		8	v lag 246 // 443 ldv / 2 - 1	1 th the open are the	-			
第三者評価	uni-		<b>を標準化規格が定めた規</b> を標準化規格が制定した		ı			
前年度末日から過去3年に			際標準化規格が制定した な 第二年の認証等を受けている。 の で の で の 					
福祉サービス第三者評価を	「支いしいる」	况作	8等の認証等を受けてい	° □				
評価を受けた日 ● 月	<b>月 ●</b> 日	※認証	を受けた日 ● 月	<ul><li>日</li></ul>				
第三者評価機関 〇〇			等の内容 〇〇〇					
17—12 III III III III II II II II II II II I		אלום	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,					
					(※) 宴	績のうち1事例を記載		